

---

# 貴方へのラブレター

真知

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

貴方へのラブレター

### 【Nコード】

N1993D

### 【作者名】

真知

### 【あらすじ】

あなたは知っていますか。今でもあなたをこんなに愛していることを……。恋焦がれた女の行く末は…？こんな思い、あなたもしたことがあるのでは？少し陰鬱な散文詩です。

## （前書き）

詩です。

若干危険な香りのする作品ではありますが、もちろんフィクションです。

ねえ、覚えてる？

あの夏の日のこと。

あの夏の日の約束。

わたしは覚えてるよ。

あなたの言葉、一つ一つを…。

出会いが浅はかだったからなのかな。

あなたはあつという間にわたしの前から消えてしまったね。

打ち上げ花火の最後の連発が、夏の終わりを続けるように…

あなたとわたしの恋も、呆気なく終わりを迎えてしまったんだね。

もう顔も思い出せないよ。

声も忘れてしまったんだ。

最後のあなたがどんな顔で、どんな声で、

「また会えるだろ」

って言ったのだろう…。

考えても答えは見つからないのに、

思い出だけに縛られて、足を捕られて、

わたしは前に進めないの。

後ろを振り返っても歩いてきたはずの道はなく、

前を向いても暗闇が続くばかり。

渾かな光さえも射していない。

あなたを忘れるために、たくさんの恋をしたよ。  
目の前の人に体を預けようとがんばったよ。

なのに、あなたの言葉がわたしに絡み付いて、  
どうすることもできないの。

「好き」「愛してる」

ありきたりな甘い言葉。

この言葉を聞くだけで、

わたしはその場から動けなくなってしまう。

怖くて、切なくて、今にも崩れてしまいそうで。

幸せの掛け橋は、

最初からゆがんでいて、朽ち果てていて、

今にも崩れ落ちそうだった。

なのに、

それが永遠のものであると信じて疑わなかった。

幸せな約束は、

最初から嘘だらけで、偽りだらけで、

そもそも空白しかかったんだ。

なのに、

それが永遠の誓いであると信じて守ってきたんだ。

早く、この呪縛から解放して。

早く、この暗闇から導き出して。

早く、早く、早く……

右手の甲に残る、火傷の痕。

あなたがわたしに唯一残したもの。

煙草の「刻印」

あなたとのがことが夢ではなかったと、

この傷だけが証明してくれる。

心の傷がいつか癒えても、

この傷だけは決して消えることはない

もうすぐ、あなたを、迎えに行くから……  
ちゃんと、待っててね……

あっ

やっと光が射してきた

ほら

もうこんなにそばにいるよ

大丈夫

もう怖くないよ

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1993d/>

---

貴方へのラブレター

2010年11月8日09時38分発行